

# 仲町だより

なか よく  
ま なぼう  
ち からいっばい  
練馬区立仲町小学校

## 一歩・一歩 着実に

校長 澤井 英子

校庭の木々が色づき、明るい日差しに色とりどりの葉が輝いています。11月は、記録的に乾燥した毎日だったとか。学校では、校庭の散水に努めていますが、喉を痛める子供が増えました。毎日のうがいで、カゼのばい菌を寄せ付けないように気をつけていきます。

### 【元気に過ごす】

毎年この季節になると、校庭が賑やかになります。学級の児童が集まり、大縄飛びが盛んになるからです。先日は、学校全体で、長縄集会をしました。校庭が手狭なために、5年生は、体育館・6年生は屋上でと、活動場所を工夫し、3カ所に分かれての集会です。学級によっては、連続飛びの記録作りに励んでいるところもあり、楽しそうな笑顔がはじけます。短縄の級別カードも配られ、それぞれが目標に向かってがんばり始めました。

また、14日(土)の持久走大会に向けて、校庭を自分のペースで走り始めました。当日のコースを試走してもいます。すると、登校前に何人か集まり練習する子供や、夕暮れ時に黙々と走る子供の姿を見かけるようになりました。目標があると、子供たちはそれに向かって努力できるものです。自主的に取り組める子供たちに、拍手を贈ります。

毎日、保健委員会の子供たちが、休み時間の放送で、教室の換気や、流行性胃腸炎・インフルエンザの予防のために、うがいや手洗いの励行を呼びかけています。学校全体の児童のことを考えた委員会活動に、誇らしげな子供たちです。

寒さが厳しくなるこれからの季節に備えて、子供たち一人一人が体力作りや、保健衛生に注意をすることで、元気に過ごせることを願っています。

### 【図書ボランティアの皆さんの活躍】

本校の図書室は、いつも子供たちが、居心地よく読書できるように、整備されています。これは10年近く前から、図書ボランティアの皆さんが、図書の整理や補修をし、また、季節に応じた飾り付けをしてくださっているおかげです。今図書室は、ドングリやきのこ、オリオン座などがすてきにレイアウトされています。新着本も紹介されました。

先日は、1・2年生にお話を聞いてくださいました。講師の山道先生も参加して、子供たちの心に残るすてきな時間を作ってくださいています。仲町小の子供たちは幸せだとつくづく感じます。

### 【言葉 = 言霊】

「ひとつのことばで けんかして

ひとつのことばで なかなおり………」

という詩があるように、言葉 = 言霊、人の心を温かくも、冷たくもします。ですから、言葉を大切に使用したいと、注意してきました。

この所、子供たちの言葉が、単語だけの会話になったり、わざと荒い言葉を使っているように感じます。ご家庭ではいかがでしょう。

言葉 = 言霊。子供たちの心の中に、何かモヤモヤしたものがあるのではないかと、心配になります。

「往く言葉が美しければ、来る言葉も美しい」というように、一人一人が自分の言葉を磨くことで、みんなが穏やかに過ごせるものと思います。

各ご家庭で、年末・年始を迎える冬休み。子供たちは、日本の伝統を受け継ぐ様々な体験をすることでしょう。ぜひ、お子さんの言葉遣いにもご配慮いただき、どの子も美しい言葉を使える子供に育てたいと願っています。

本年の皆様のご協力に、お礼申し上げます。